

【参考】平成19年度の検討テーマと成果の概要

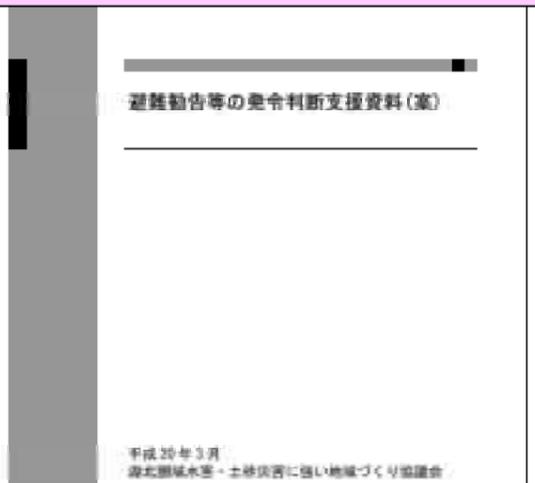
平成19年度 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経緯

主な検討成果

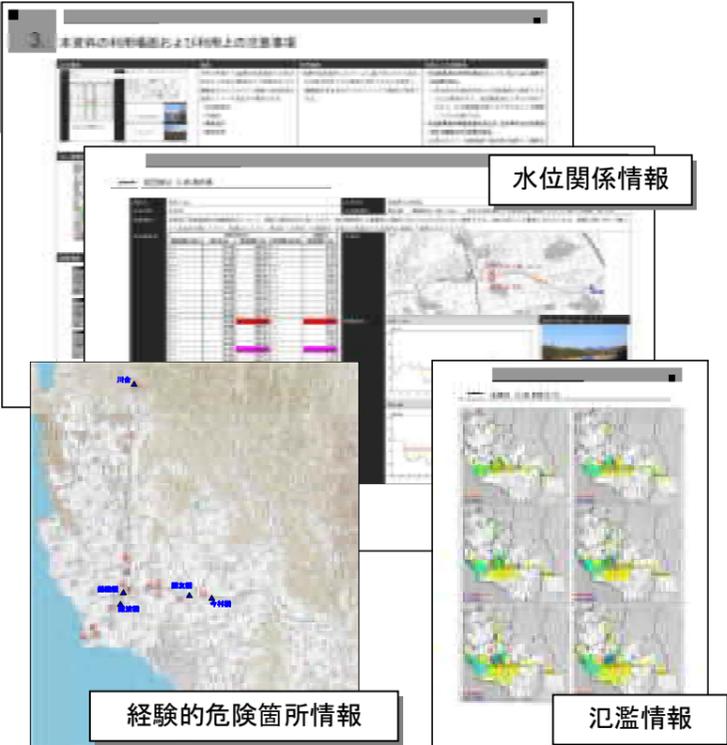
きめ細かい河川防災情報の提供 -避難勧告等の発令判断支援資料(案) ver1.0の作成-

【検討の前提となる課題】

市町職員の経験不足、人手不足、さらには県が提供する防災情報と経験的に危険とされている水位に差があること等から、避難勧告を出す判断が非常に難しい。



市町へのアンケート調査で要望の大きかった避難勧告等の発令判断支援として最初に取り組まれた成果である。以降、年度毎に内容の充実が図られている。



長浜ドームの避難所指定(平成20年3月25日)

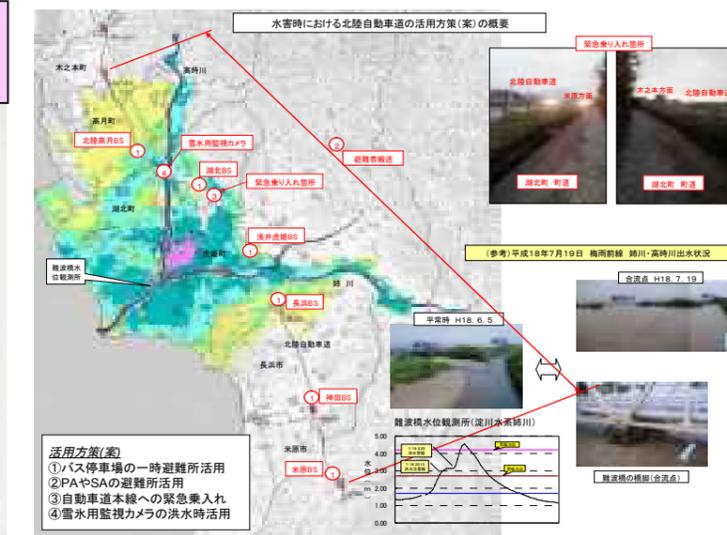
【検討の前提となる課題】

姉川・高時川の破壊パターンによっては、町内の避難所のほとんどが水没する。



長浜ドーム避難所利用承諾書

民間企業等との協力体制の確立に関する検討



水害時の町外への広域避難を前提に、地盤の高い北陸自動車道の避難所や避難者搬送経路等としての利用について検討した。以降、協議会として中日本高速道路㈱へ要望を重ねた結果、平成22年2月8日に「包括的連携協定」の締結が実現した。

検討経緯

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過(平成19年度)

協議会	実行委員会議	目的						
		<p>目的 湖北地域振興局管内の2市6町が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。 また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。</p>						
		<p>本協議会で検討する項目について議論</p>						
H19 6/1	第1回	<p>アイスブレイキング(情報提供・勉強会)</p> <p>情報提供・勉強会 ・浸水想定区域図の説明+事例紹介(姉川・高時川) ・ハザードマップの説明+事例紹介(長浜市) ・土砂災害警戒区域等について ・流域治水対策について</p> <p>各自体における防災対策の現状把握 防災対策に関する現状把握アンケートの実施 ・各自体が重要視する喫緊の防災対策は何か ・住民が要望している防災対策は何か ・土木と防災部局との役割分担はどうか、課題は何か ・自主防災組織の現状はどうか、課題は何か ・各自体における防災行政の現状はどうか、課題は何か ・過去の出水における行動はどうだったか、課題は何か</p>						
H19 8/31	第2回	<p>現状把握アンケート結果の発表・意見交換 ・前回のアンケート結果を受けた意見交換</p> <p>本協議会での検討項目 ①市町界を超えた広域的な避難計画の検討 (避難勧告の共通した基準作り、広域ハザードマップ) ②自主防災組織の活動強化支援対策の検討 (地域防災力アンケート調査を受けて、課題および対策を検討)</p>						
H19 11/1	第1回	<p>上記2項目について、本協議会で検討することが承認された</p>						
H19 11/1	第3回	<p>避難に関する課題を抽出 ①避難勧告等の発令基準についての技術的検討 ②避難勧告等の発令後の体制として担保しておくべき事項</p>						
H19 12/19	第4回	<table border="1"> <tr> <th>市町界を超えた広域的な避難計画の検討</th> <th>自主防災組織の活動強化支援対策の検討</th> </tr> <tr> <td> <p>避難勧告等の発令基準についての技術的検討</p> <p>避難に関する追加調査(アンケート) ・避難勧告等の発令にあたって欲しい情報 ・自治体が昔から把握している危険箇所・判断基準等</p> <p>避難勧告等の発令判断に必要な情報の共有 ・自治体の要望する情報と県の発信する情報の相合せ ・避難勧告等の発令判断支援資料(案)の項目提示</p> </td> <td> <p>避難勧告等の発令後の体制として担保しておくべき事項</p> <p>広域的なはん濫現象の把握 ・各地区のはん濫特性、浸水特性(類似地区の把握) ・はん濫が起こる可能性の高い場所の順序 ・経験的危険箇所の考慮(災害文化) ・いつも浸かる場所の広域的把握</p> <p>避難所過不足状況の把握 ・各自体の避難所過不足状況を確認し、喫緊の対応が必要な自治体を把握</p> </td> </tr> </table>	市町界を超えた広域的な避難計画の検討	自主防災組織の活動強化支援対策の検討	<p>避難勧告等の発令基準についての技術的検討</p> <p>避難に関する追加調査(アンケート) ・避難勧告等の発令にあたって欲しい情報 ・自治体が昔から把握している危険箇所・判断基準等</p> <p>避難勧告等の発令判断に必要な情報の共有 ・自治体の要望する情報と県の発信する情報の相合せ ・避難勧告等の発令判断支援資料(案)の項目提示</p>	<p>避難勧告等の発令後の体制として担保しておくべき事項</p> <p>広域的なはん濫現象の把握 ・各地区のはん濫特性、浸水特性(類似地区の把握) ・はん濫が起こる可能性の高い場所の順序 ・経験的危険箇所の考慮(災害文化) ・いつも浸かる場所の広域的把握</p> <p>避難所過不足状況の把握 ・各自体の避難所過不足状況を確認し、喫緊の対応が必要な自治体を把握</p>		
市町界を超えた広域的な避難計画の検討	自主防災組織の活動強化支援対策の検討							
<p>避難勧告等の発令基準についての技術的検討</p> <p>避難に関する追加調査(アンケート) ・避難勧告等の発令にあたって欲しい情報 ・自治体が昔から把握している危険箇所・判断基準等</p> <p>避難勧告等の発令判断に必要な情報の共有 ・自治体の要望する情報と県の発信する情報の相合せ ・避難勧告等の発令判断支援資料(案)の項目提示</p>	<p>避難勧告等の発令後の体制として担保しておくべき事項</p> <p>広域的なはん濫現象の把握 ・各地区のはん濫特性、浸水特性(類似地区の把握) ・はん濫が起こる可能性の高い場所の順序 ・経験的危険箇所の考慮(災害文化) ・いつも浸かる場所の広域的把握</p> <p>避難所過不足状況の把握 ・各自体の避難所過不足状況を確認し、喫緊の対応が必要な自治体を把握</p>							
H20 1/21	第5回	<p>喫緊に必要箇所への対応 ・モデル地区での問題点の明確化 (個別協議: 虎姫町・長浜市・湖北町)</p>						
H20 2/18	第6回	<table border="1"> <tr> <th>避難勧告等の発令判断支援資料(案)の作成</th> <th>モデル地区での問題点を踏まえた要望書等の検討</th> <th>地域防災力の結果報告・対策検討</th> </tr> <tr> <td> <p>・避難勧告等の発令を判断するにあたって必要な情報を元に、分かりやすい判断資料を作成</p> </td> <td> <p>・モデル地区における問題点を整理し、当該地区での対策を担保するための協定書や要望書の案を検討</p> </td> <td> <p>・地域防災力アンケート調査を受けて、課題等を検討</p> </td> </tr> </table>	避難勧告等の発令判断支援資料(案)の作成	モデル地区での問題点を踏まえた要望書等の検討	地域防災力の結果報告・対策検討	<p>・避難勧告等の発令を判断するにあたって必要な情報を元に、分かりやすい判断資料を作成</p>	<p>・モデル地区における問題点を整理し、当該地区での対策を担保するための協定書や要望書の案を検討</p>	<p>・地域防災力アンケート調査を受けて、課題等を検討</p>
避難勧告等の発令判断支援資料(案)の作成	モデル地区での問題点を踏まえた要望書等の検討	地域防災力の結果報告・対策検討						
<p>・避難勧告等の発令を判断するにあたって必要な情報を元に、分かりやすい判断資料を作成</p>	<p>・モデル地区における問題点を整理し、当該地区での対策を担保するための協定書や要望書の案を検討</p>	<p>・地域防災力アンケート調査を受けて、課題等を検討</p>						
H20 3/25	第2回	<p>今年度の取り組み検討結果等について</p>						

【参考】平成20年度の検討テーマと成果の概要

平成20年度 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経緯

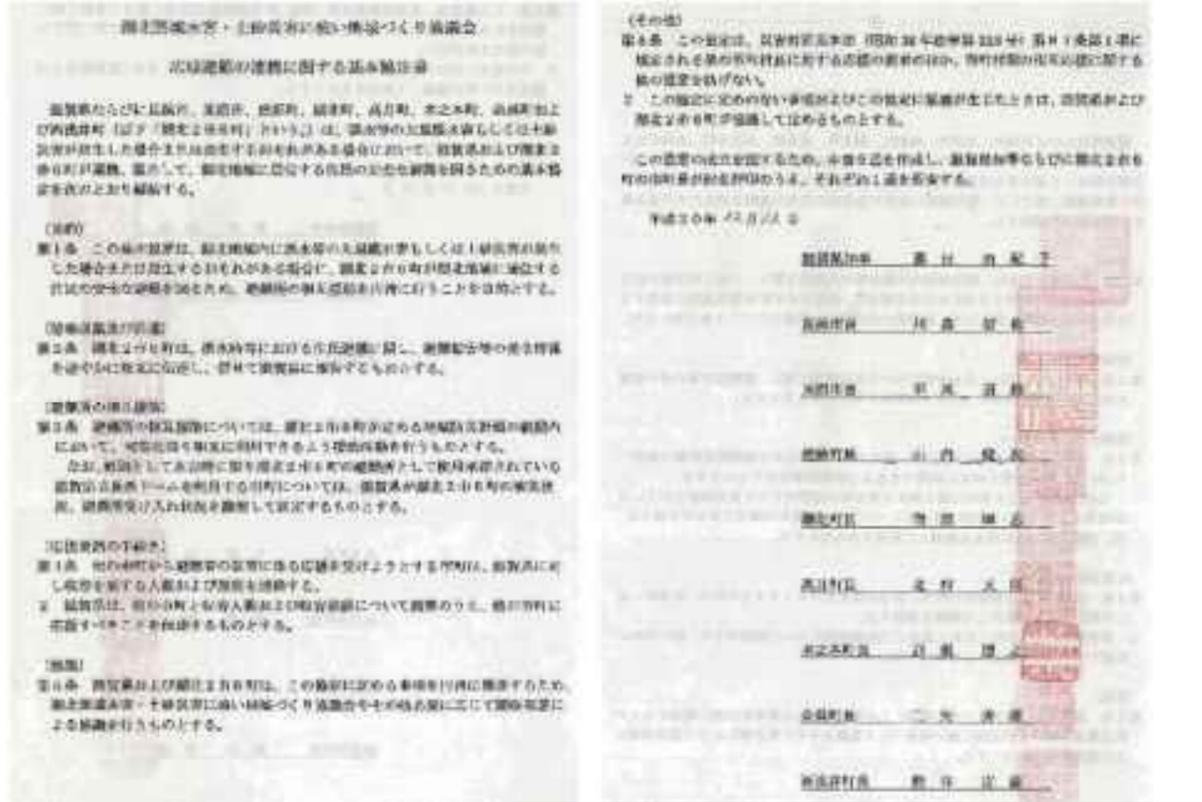
主な検討成果

きめ細かい河川防災情報の提供 ー経験的危険箇所への簡易量水標の設置ー



(a)大井橋右岸橋台部 (b)馬渡橋左岸護岸部(橋梁下) (c)馬渡橋下流グラウンド階段スロープ

広域避難の連携に関する基本協定書の締結(平成20年12月12日)



広域避難訓練による課題抽出、対応策検討(行政)



平成20年9月4日掲載中日新聞

長浜ドームを避難所に
「湖北2市6町」と県協定

検討経緯

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過(平成20年度)

	協議会	実行委員会	<p>目的 湖北地域振興局管内の2市6町が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。 また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。</p>												
H20 5/12	(個別)	第7回	<p>避難所応援協定の検証 虎姫町、湖北町洪水避難訓練に併せた広域情報伝達訓練(避難所応援協定の検証)について個別に協議した</p>												
H20 6/8			<p>広域情報伝達訓練 虎姫町、湖北町洪水避難訓練に併せた広域情報伝達訓練(避難所応援協定の検証)を実施した</p>												
H20 6/20			<p>広域情報伝達訓練反省会 長浜ドームの使用や応援要請に関する調整を県本部で行うことは、地域の実情が把握しきれないため難しいが、早期の協定締結に努めることを確認した。</p>												
H20 9/10	(全体)	第8回	<p>今年度の検討項目について、関係市町単位で実施していくことを確認した。</p> <p>本協議会での検討項目(平成20年度) ①きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討(長浜市、米原市、虎姫町、湖北町、高月町、木之本町) ②広域避難計画(案)の策定に関する検討(長浜市、虎姫町、湖北町)→広域避難WG ③自主防災組織の活動強化支援対策の検討(米原市、余呉町、西浅井町)→自主防災WG</p> <table border="1"> <tr> <th>きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討</th> <th>広域避難計画(案)の策定に関する検討</th> <th>自主防災組織の活動強化支援対策の検討</th> </tr> <tr> <td> <p>水位換算表の精度向上にかかる検討 ・経験的危険箇所における詳細情報の把握(詳細位置・写真、危険を判断する水位等)</p> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>破堤シナリオに沿った図上訓練の実施 ・昨年度検討した姉川・高時川の破堤シナリオに沿った災害図上訓練(R-DIG)の実施</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> <p>自主防災組織活動マニュアル作成に向けて ・マニュアル(完成型)の内容 ・今年度取り組み内容 ・活動事例収集先(地域)の選定 ・収集先(地域)への聞き取り項目</p> </td> </tr> </table>	きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討	広域避難計画(案)の策定に関する検討	自主防災組織の活動強化支援対策の検討	<p>水位換算表の精度向上にかかる検討 ・経験的危険箇所における詳細情報の把握(詳細位置・写真、危険を判断する水位等)</p>				<p>破堤シナリオに沿った図上訓練の実施 ・昨年度検討した姉川・高時川の破堤シナリオに沿った災害図上訓練(R-DIG)の実施</p>				<p>自主防災組織活動マニュアル作成に向けて ・マニュアル(完成型)の内容 ・今年度取り組み内容 ・活動事例収集先(地域)の選定 ・収集先(地域)への聞き取り項目</p>
きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討	広域避難計画(案)の策定に関する検討	自主防災組織の活動強化支援対策の検討													
<p>水位換算表の精度向上にかかる検討 ・経験的危険箇所における詳細情報の把握(詳細位置・写真、危険を判断する水位等)</p>															
	<p>破堤シナリオに沿った図上訓練の実施 ・昨年度検討した姉川・高時川の破堤シナリオに沿った災害図上訓練(R-DIG)の実施</p>														
		<p>自主防災組織活動マニュアル作成に向けて ・マニュアル(完成型)の内容 ・今年度取り組み内容 ・活動事例収集先(地域)の選定 ・収集先(地域)への聞き取り項目</p>													
H20 10/22	(個別)	第9回													
H20 11/26	(個別)	第10回													
H20 12/12			<p>湖北2市6町および滋賀県にて「広域避難の連携に関する基本協定書」を締結</p>												
H20 12/25	(個別)	第11回	<p>広域避難に向けた課題・解決案検討 ・災害図上訓練での課題整理 ・抽出課題に対する代替案検討</p>												
H21 1/21	(個別)	第12回	<p>自主防災組織活動事例集の検討 ・収集事例の紹介、内容検討</p>												
H21 1/28	現地調査		<p>経験的危険箇所での危険度把握手法の検討 ・既設テレメータとの関係について ・分かり易い危険度把握手法の検討 ・簡易量水標の設置について</p>												
H21 2/13	(全体)	第13回	<p>平成20年度検討結果とりまとめ 今年度の検討成果についての「とりまとめ」について協議する</p>												
H21 3/2	第3回		<p>今年度の取り組み検討結果等について</p>												

【参考】平成21年度の検討テーマと成果の概要

平成21年度 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経緯

主な検討成果

きめ細かい河川防災情報の提供 -地点別整備メニューの検討-

きめ細かい河川防災情報の整備メニュー

きめ細かい河川防災情報の整備
現状の課題を踏まえて、市町における避難勧告等の発令判断および防災生活者の意識からの水害への備えに役立てることを目的とした「きめ細かい河川防災情報」を整備する。

- 1 水位関係表の作成
- 2 避難勧告の発令
- 3 地区別避難勧告対象エリア、地区別避難判断水位の設定
- 4 通知用看板の設置

整備効果
避難勧告時の水位観測所に沿った水位一歩ごとの水位関係表および地区別避難判断水位より避難勧告等の発令タイミングの支援を行い、併せて当該地区に設定された避難勧告対象エリアより発令エリアの支援を行うことが期待できる。

地点別避難対象エリアの設定

第一段階
第二段階
第三段階

浸水深
浸水深
人的被害別
人的被害別
流体力
人的被害別
避難対象エリア

水害図上訓練による課題抽出、対応策検討（住民・行政）



【水害図上訓練を通して得られた主な意見】

- ・避難勧告等の情報連絡体制を充実させ、各集落、各団体別の行動計画を検討することが必要である。
- ・要援護者が多くいる場合など、避難所への移動は困難な場合は、2階に避難するなど明確な姿勢を示すことは重要である。これにより、救助対象が明確となり、自衛隊などによる救助活動がしやすくなる。(湖北タウンホームの事例)

虎姫地区水害に強い地域づくり計画WGの発足

目的 虎姫地区の実状を考慮した具体的な減災対策について議論し「虎姫地区水害に強い地域づくり計画」としてとりまとめ、継続的に実施していくこと

メンバー 【虎姫地区住民代表】
虎姫地区連合自治会、湖北タウンホーム、遊賀日軽株式会社、虎姫商工会女性部、虎姫災害支援活動ネットワーク連絡会、長浜市社会福祉協議会【行政機関】
長浜市、長浜市虎姫支所、国土交通省、滋賀県湖北環境・総合事務所、長浜土木事務所、滋賀県防災危機管理局、滋賀県土木交通部

土砂災害ハザードマップを活用したワークショップの開催

平成22年6月19日実施

上草野地区内の自治会において防災活動時にリーダー的な役割を果たす方々を対象に、災害図上訓練という形式で議論を行い、抽出した意見を土砂災害ハザードマップに反映した。

はん濫しても人命を守り、被害を減らす対策

- ・流域貯留対策(ためる)
- ・流域減災対策(とどめる)
- ・地域防災力向上対策(そなえる)

河道内で洪水を安全に流下させる対策

- ・河道改修、ダム建設等(ながす対策)

検討経緯

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過(平成21年度)

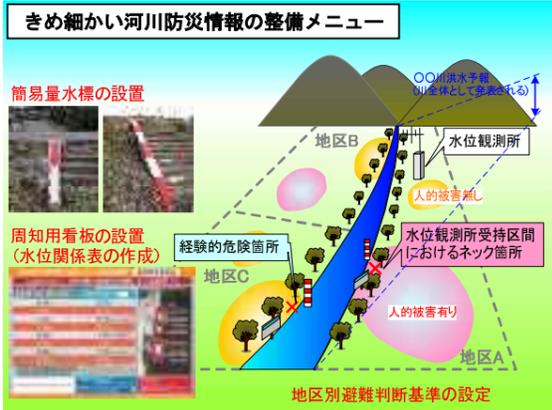
協議会	実行委員会	目的
	第14回(全体)	<p>湖北圏域振興局管内の2市6町が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づき助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。</p> <p>また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。</p>
H21 8/21		<p>今年度の実施内容について 今年度の実施内容について協議し、以下の項目について検討することを確認した。</p> <p>本協議会での検討項目(平成21年度) ①きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討(長浜市、旧虎姫町、旧湖北町、旧高月町、旧木之本町)→河川防災情報WG ②広域避難計画(案)の策定に関する検討(長浜市、旧虎姫町)→広域避難WG ③自主防災組織の活動強化支援対策の検討(湖北圏域の全市町を対象)→自主防災WG ④水害に強い地域づくり計画の検討(長浜市、旧虎姫町)→水害に強い地域づくり計画WG</p>
H21 9/30		<p>虎姫町災害支援活動ネットワーク連絡会「水害図上訓練」の実施</p>
H21 10/1	第15回	<p>対象地点での整備メニュー検討 ・きめ細かい河川防災情報の整備メニューについて、対象地点毎に検討した。(現地視察)</p>
H21 11/16	第16回	<p>圏域における浸水状況の把握 ・はん濫シミュレーションによる浸水状況の確認 ・水害に強い地域づくり計画の対象地域の選定</p>
H21 11/30	第17回	<p>災害図上訓練の実施 ・内水はん濫を考慮した災害図上訓練の実施 ・図上訓練を踏まえた課題抽出</p> <p>対象地域の現地視察 ・経験的危险箇所の確認(河川班) ・堤内危険箇所の確認(集落班)</p>
H21 12/11	第19回	<p>今年度の実施内容について ・自治会取組事例の紹介 ・土砂災害HM活用支援の今年度の実施内容についての協議</p>
H21 12/18	第20回	<p>各整備メニューの具体的な検討 ・水位関係表の精度向上 ・分かりやすい表示指標 ・避難勧告の発令判断支援</p> <p>地域の実情を加味した対応策検討 ・過去の経験や地域の知恵を加えた対応策 ・広域避難図上訓練における課題への対応策 ・川の外、川の中の対応策</p>
H22 2/5	第22回	<p>抽出課題に対する解決案の検討 ・抽出課題に対する解決案について協議し、とりまとめる</p>
H22 2/8		<p>滋賀県と中日本高速道路株式会社にて「包括的連携協定」を締結した</p>
H22 2/15	第23回	<p>水害に強い地域づくり計画原案作成 ・川の中、川の外の実施内容 ・年度別の実施計画</p>
H22 2/18	第24回	<p>避難勧告等の発令判断支援資料(案)の作成 ・水位関係表の精度向上 ・分かりやすい表示指標 ・避難勧告の発令判断支援</p> <p>今年度の実施内容のとりまとめ ・自治会取組事例のとりまとめ ・現地視察を踏まえた避難時の課題抽出および今後の実施方針協議</p>
H22 3/24	第26回	<p>今年度の取り組み検討結果等についてのとりまとめ</p>

【参考】平成22年度の検討テーマと成果の概要

平成22年度 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経緯

主な検討成果

きめ細かい河川防災情報の提供
-地点別整備メニューの検討-



地区別避難判断基準の検討



簡易水位計の設置



村居田地区水害に強い地域づくり計画WG

会議の様子



過去の水害体験談や水防活動についての聞き取り調査



村居田 水害時の道しるべマップ
～伝承したい水害の備えと知恵～



水害図上訓練風景 平成22年12月5日



土砂災害ハザードマップを活用したワークショップの開催



検討経緯

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過(平成22年度)

協議会	実行委員会	目的								
		湖北地域振興局管内の2市6町が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。								
		今年度の実施内容について 今年度の実施内容について協議し、以下の項目について検討することを確認した。								
		本協議会での検討項目(平成22年度) ①きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討(姉川・高時川、天野川) → 河川防災情報WG ②地区別避難計画(案)の策定に関する検討(長浜市大井町) → 地区別避難WG ③自主防災組織の活動強化支援対策の検討(長浜市上草野地区、長浜市湖北町山本地区) → 自主防災WG ④水害に強い地域づくり計画の検討(長浜市虎姫地区、米原市村居田地区) → 水害に強い地域づくり計画WG								
		<table border="1"> <tr> <th>きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討</th> <th>地区別避難計画(案)の策定に関する検討</th> <th>自主防災組織の活動強化支援策に関する検討</th> <th>水害に強い地域づくり計画の検討</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG</td> </tr> </table>	きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討	地区別避難計画(案)の策定に関する検討	自主防災組織の活動強化支援策に関する検討	水害に強い地域づくり計画の検討				虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG
きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討	地区別避難計画(案)の策定に関する検討	自主防災組織の活動強化支援策に関する検討	水害に強い地域づくり計画の検討							
			虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG							
H22 8/27	第2回(全体)	今年度の実施内容について協議し、以下の項目について検討することを確認した。								
H22 10/29			村居田地区聞き取り調査 過去の水害等についてヒアリング							
H22 11/10	第4回	・昨年度の検討結果を報告し、了解を得た。また、上記内容について、本協議会で検討することが承認された。								
H22 11/24	第29回	第1回河川防災情報WG ・平成22年度の検討方針について ・経験的危険箇所、ネック箇所の選定	第1回自主防災WG ・第1回上草野地区WSの報告 ・平成22年度の検討方針について							
H22 12/5	第31回	第1回地区別避難計画WG ・大井町水害図上訓練の実施、課題抽出								
H22 12/10	第32回		第1回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・仮想シミュレーションによる水害リスクの把握 ・具体的な取組内容の検討							
H22 12/20	第33回	第2回河川防災情報WG ・簡易量水標等の設置位置確認(現地視察)								
H23 1/28	第34回	第3回河川防災情報WG ・地区別避難判断基準(案)の検討								
H23 2/7	第35回		第2回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・減災対策による被害軽減効果の詳画(行政のみ)							
H23 2/28	第36回		第1回虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG ・計画案整理、今後に向けた意見交換							
H23 3/3	第37回		第3回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・現地調査および地盤高測定の実施							
H23 3/11	第38回	第4回河川防災情報WG(勉強会) ・地区別避難判断シミュレーションの実施								
H23 3/16	第39回		第1回山本地区WS ・土砂災害HMを活用したワークショップ							
H23 3/23	第40回(全体)	今年度の実施内容のとりまとめ、今後の展開(案)について協議								